

令和7年度 大田区立大森東小学校 学校経営計画

令和7年4月 校長 伊東 瑞穂

学校経営の基本方針

地域と共に作るこどもたちの学校 (こどもの願いや希望の実現に向けて)

- 明るく・楽しく・元氣よく学べる学校
- 将来に夢と希望をもち、目標をもって生活できる環境づくりに努める
- こどもたちの可能性を、大いに生かせるコミュニティスクールを目指す

国際教育の推進 (将来に夢と希望をもてる学校)

- 異文化に触れる機会が多い学校づくりに努める
- こどもたちが、多様性の良さを自然に認めあう姿があふれる学校づくりに努める
- ものごとを地球規模で捉え、世界で活躍している自分を想像できる人材を育成する

チーム大森東

(一人一人の持ち味を生かした組織力)

- 全教職員が団結し、信頼に基づいた学校づくりに努める
- 自分の持ち味を発揮し、こどもたちにとって、魅力ある大人、学習指導者を目指す
- 学校と保護者と地域の三者で同じ方向に向かって「響育」活動を推進する

これからの社会で活躍する児童像

- 多様性を認め、その良さをすすんで発信できる児童
- 世界の人々と積極的に関わろうとする児童
- 自分に合った学び方で、自ら学び続ける児童
- 自己肯定感が高く、社会貢献意欲のある児童
- 社会の変化に主体的に対応できる児童

目指す学校像

- 充実した国際教育が学べる学校
- ありがとうが溢れ、ごめんなさいを素直に言い合える学校
- 失敗しても、チャレンジする意欲がわく学校
- こどもの夢や願いを、地域と共に叶える、CS
- こどもが学校に行きたい、学びたいと感じる学校

教育目標

考える子ども（知）

自ら学び考えて行動や判断ができる

温かい子ども（徳）

自分や相手を尊重する

強い子ども（体）

心身共に、たくましく生きる

教育目標を達成するために

①いきいきと生きるための学びの場を(授業・体験)大切にする 児童にとって

- ・学ぶことが楽しいと感じる授業(もっと学びたいと思う授業)
- ・ためになると感じる授業(なるほどと理解が深まる授業)
- ・わかりやすいと感じる授業(わかったと感じる授業)
- ・次回が待ち遠しいと感じる授業(楽しみにする授業)
- ・受けてよかったと感じる授業(受けてプラスになる授業)

②豊かな人間性を育む心の教育 全教育活動で思いやりと規範意識の育成

- ・基本的な生活習慣を身に付ける指導を粘り強く行う(挨拶・返事・言葉遣い・マナー・時間を守る等)
- ・「ありがとう・ごめんなさい」が素直に言える
- ・自分を大切にするとともに、相手も大切な存在
- ・相手を認めて尊重する心を育てる

③体力の向上・食育の推進

- ・体力テストの実施・結果をもとに体育の授業の充実
- ・体育的行事への事前の取り組みを推進
- ・体育・健康教育授業地区公開講座の実施
- ・駅伝大会・持久走月間・縄跳び月間への取組
- ・健康な体を作るために安全な食生活への関心を高める
- ・がん教育の推進

④世界とつながるこども・国際教育の推進

- ・英語教育課程特例校として、さらなるOGC指導の充実
- ・異文化に触れる機会を増やし、国際教育の充実
- ・All Englishを意識した、外国語活動・外国語教育の充実
- ・異学年交流の充実(縦割り班活動・誰とでも仲良く・協力)
- ・大東米栽培の活動から食育・協力・協働・感謝を体験
- ・地域の伝統産業である海苔について「海苔付け」体験
- ・認める・励ます、思いやる心を育てる(自己肯定感を高める指導)

⑤人権教育・特別支援教育の充実

- ・自他を大切に思う心の教育。特別な教科道徳の充実
- ・異学年児童とのかかわりの中で上級学年は下級生をいたわり、下級学年は上級生を敬う態度の育成
- ・こどもの個性に応じた個別最適な学びの場の充実
- ・A組・サポートルーム・交流学习での学びの充実
- ・個別的教育支援計画・連携型個別指導計画の活用
- ・いじめを絶対に許さない・見逃さない環境の充実

⑥魅力あふれるコミュニティスクール 家庭・地域との連携

- ・保護者との連携で信頼関係を築く
- ・地域との連携により地域の教育力を活用する
- ・「地域あつての学校」という意識をもつ
- ・PTA活動、商店街や地域行事への積極的な参加
- ・学校支援地域本部との連携して、サマースクールの充実